

令和6年度 第1回青梅市ジェンダー平等推進計画懇談会 議事録（概要版）

1 日 時

令和6年7月8日（月） 午後2時00分～午後2時40分

2 会 場

青梅市役所2階 203会議室

3 出席委員

加藤委員、大野委員、原委員

4 欠席委員

原崎委員

5 議 事

(1) 報告事項

ア 令和6年度ジェンダー平等推進計画懇談会等開催スケジュールについて

イ 市の審議会等における女性委員の割合

ウ 令和6年度青梅市地域女性活躍推進事業について

エ 令和5年度青梅市ジェンダー平等推進計画進ちよく状況について

(2) その他

6 資 料

資料1 青梅市ジェンダー平等推進計画懇談会委員名簿

資料2 青梅市ジェンダー平等推進計画懇談会設置要綱

資料3 令和6年度 ジェンダー男女平等関連事業スケジュール

資料4 市の審議会等における女性委員の割合

資料5 令和6年度地域女性活躍推進事業

資料6 令和5年度青梅市ジェンダー平等推進計画進ちよく状況報告

資料7 令和5年度青梅市ジェンダー平等推進計画進ちよく状況報告書

## 令和6年度 第1回青梅市ジェンダー平等推進計画懇談会

### 開会

司会者挨拶  
傍聴報告（傍聴者1人）  
配布資料確認

### 委嘱状交付

市長は公務により欠席のため、代理として市民安全部長から委嘱内容の伝達

### あいさつ

市民安全部長

### 自己紹介

出席委員3名および事務局の自己紹介

### 正・副会長選出

委員の互選による選出  
会 長 加藤委員  
副会長 大野委員

### 会長挨拶

加藤委員

### 副会長挨拶

大野委員

### 報告事項

#### (1) 令和6年度ジェンダー平等推進計画懇談会等開催スケジュールについて

(会長) あらためて、本日の議事を進めるにあたり、各事項がスムーズに進行できるように、皆様方の御協力をお願いしたい。

報告事項(1)、令和6年度ジェンダー平等推進計画懇談会等開催スケジュールについて、事務局から説明をお願いします。

(事務局) 資料3は、この懇談会も含め、ジェンダー平等情報誌など他のジェンダー平等の業務についても、年間スケジュールという形でまとめている。  
まず、一番上の懇談会は、今年度は3回の開催を予定しており、第1

回目は本日。第2回目は、9月終わりから10月初めを予定している。

ふたつ目のジェンダー平等推進計画検討委員会は、庁内の会議で、第1回目を6月20日に開催し、本日の報告事項である進ちよく状況について確認した。

(会長) 事務局の説明に対し、質問のある人は。

<質問・意見等なし>

## (2) 市の審議会等における女性委員の割合

(会長) 報告事項(2)、市の審議会等における女性委員の割合について、事務局から説明をお願いします。

(事務局) 資料4、青梅市の審議会等における女性委員の割合について。

ジェンダー平等推進計画では、令和9年度の目標値が40%となっているが、直近5年間の数字では、24%前後にとどまっている。

24.9%の詳細については、資料7、ジェンダー平等推進計画進ちよく状況報告書の第3章に内訳が載っているので、確認をお願いします。

(会長) 事務局の説明に対し、質問のある人は。

女性委員の割合が、何とか3割を超えると良いと思う。

<質問・意見等なし>

## (3) 令和6年度青梅市地域女性活躍推進事業について

(会長) 報告事項(3)、令和6年度青梅市地域女性活躍推進事業について、事務局から説明をお願いします。

(事務局) 資料5について。

青梅市地域女性活躍推進事業は、国の交付金を活用し、平成27年度から実施している。

令和6年度に予定している事業は、女性リーダーのためのスキルアップセミナーと、リーダーのための組織活性化セミナーの2種類であり、リーダーのための組織活性化セミナーは、男性も参加可能。

また昨年度より開始した、女性のためのカウンセリングも、引き続き実施する。

資料の中に、今回のセミナーに関するチラシも入れており、女性リーダーのためのスキルアップセミナーと、リーダーのための組織活性化セミナーが両面印刷されている。

(会長) まだ行われていないので、少しわからない部分もあるが、副会長は、これに関わっているのか。何か補足や説明があれば、お願いしたい。

(副会長) 青梅市地域女性活躍推進事業の一環として、青梅市と協議しながら、どのような形でセミナー等を行うか決めた。毎回、10数名の参加があり、定着してきたと手ごたえを感じる。今回は、男性のリーダーも含めたセミナーがあり、新たな参加者が増えればと思っている。

(会長) 女性のためのカウンセリングは、結構件数があるのか。

(事務局) 昨年度実績は、26件だった。

(会長) 結構あるように感じる。

青梅市女性活躍推進事業について、質問のある人は。

<質問・意見等なし>

#### (4) 令和5年度青梅市ジェンダー平等推進計画進ちょく状況について

(会長) それでは報告事項(4)、令和5年度青梅市ジェンダー平等推進計画進ちょく状況について、説明をお願いします。

(事務局) 初めに、資料6-1だが、ジェンダー平等推進計画に基づいて行われている各事業について、前年度の実施結果とその評価をまとめている。その取り組みの進ちょく状況に対し、懇談会から評価をいただき、関係各課にその評価をフィードバックしている。今後の事業実施や翌年度の事業の検討にあたり、評価結果を踏まえながら取り組んでもらうことにより、適切に計画の進行管理を図っている。

推進計画の進ちょく等については、調査該当年度とその前年、2ヶ年の状況を把握し、進ちょく度の評価をしていたが、令和5年度より、新たに策定されたジェンダー平等推進計画に基づき計画を推進していること、また第六次青梅市男女平等推進計画は、懇談会で最終評価をいただいていることから、今回は令和5年度、単年度のみ評価とした。

ジェンダー平等推進計画は、5つの目標を柱とし、それら目標の達成に

向けて対応すべき13の課題、そして取り組み事項で構成されている。この70の取り組み事項全てではないが、より個別具体的な事業が推進計画に記載されており、これらについて進ちよく状況の評価を行っている。

進ちよく度の評価基準については、Aが充実強化した、Bが予定通り実施した、Cが縮小した、Dが全く実施していない、となっている。コロナ禍では、B評価を細分化し、事業の中止が即D評価とにならないようにしていたが、コロナが第5類へ移行されたため、コロナ禍前と同様の評価基準とした。ひとつ前の推進計画から引き続き引き継いだ課題も多いため、B評価がほとんどとなっている。

D判定の中には、実状と目標に乖離が生じ、目標の達成が難しくなっているなど、事業そのものを考える必要が出てきている。

なお、資料6-2は、評価ごとに数をまとめたものとなっている。

次に、資料7は、毎年前年度の進ちよく状況を冊子にして発行しているもので、第1章では、ジェンダー平等推進計画の概要など、第2章は、資料6-1となっている。最後に第3章は資料4、女性委員の割合の個別資料となっている。

第2回の懇談会では、第2章の懇談会評価の他、全体的に修正点などを出していただきたいと考えているので、委員の皆様にはお目通しをお願いしたい。

(会長) 事務局からの説明より、この懇談会は、計画の進ちよく状況の評価するというのが、メインの仕事となっている。

初めての場合は、いろいろな疑問点などあると思うので、気が付いた点をお願ひできればと思っている。

資料6-2には、まとめた評価が出ているが、こちらはそれぞれの担当部署の評価ということになっている。それを参考にしながら、私達が評価をすることになるかと思う。

(副会長) D評価も見受けられる。

(会長) A評価もあるが、D評価もあるので良く確認し、さらにその評価が妥当かどうかなど、最終的に評価していく必要がある。

事務局の説明にもあるように、去年から新しい計画となったことによって、それまでは2カ年を比較しながらの評価だったが、今回は、この令和5年度だけについて評価をするということになっているので、それも踏まえての意見ということになってくる。

そのため、夏休みの宿題として、今すぐではなく、第2回目の懇談会ま

で、所管課による評価を委員がそれぞれ見て、課題ごとに懇談会としての評価をしていく、という感じになる。

後日、疑問点などについて事務局に伺う場合は、どうしたら良いか。

(事務局) 質問等は、会議終了後、メールにて質問票を各委員に送るので、そちらに入力のうえ返信してほしい。期日については、追って連絡とする。

(会長) 令和5年度青梅市ジェンダー平等推進計画進ちょく状況について、質問のある人は。

<質問・意見等なし>

#### その他

(会長) その他について何か。

<質問・意見等なし>

#### 閉会

(会長) 以上で本日の議事についてはすべて終了した。今後も、皆様の御協力をお願いしたい。

以上をもって、令和6年度第1回青梅市ジェンダー平等推進計画懇談会を終了とする。

閉 会